

みんなでチャレンジ 町民ウォーキングリレー

これまでの報告
世界踏破の旅



カナダ
カルガリー

★4月1日～30日までの報告
★町民参加者：62人
★4月に歩いた距離：9,090km

★これまでにみんなでリレーした距離：144,413km

到着した場所：カルガリー（カナダ）

3月に到着したロシア・サハ共和国のオイミヤコンを出発し、いよいよアメリカ大陸に上陸です。アメリカ合衆国アラスカ州を經由し、カナダのカルガリーに到着しました。

カナダは世界で2番目に大きい面積の国です。歴史的に先住民族が居住する中、英仏両国の植民地連合体として始まり、1982年に主権国家となりました。カナダは世界的に高い好感度を得ており、英国放送協会（BBC）がまとめた国際世論調査によると「世界に良い影響を与えている国」では、カナダは日本とともに上位に評価されています。

この「世界に良い影響を与えている国」という世論調査の最新の報告（2012年5月11日発表）では、1位が日本、2位がドイツ、3位がカナダでした。そして「悪い影響を与えている国」では最下位がカナダで、日本は下から4番目でした。

カルガリーはカナディアンロッキー山麓から東におよそ80kmの高原地帯に位置しています。マウンテン・リゾートを含め、ウィンタースポーツとエコツーリズムが盛んな場所として知られています。カルガリーの経済活動は石油産業が中心ですが、農業、観光業、ハイテク産業もまた都市の急速な発展に貢献しています。1988年にカナダでは初めての冬季オリンピックがカルガリーで開催されました。

日常的に歩く習慣を身につけ
楽しく歩く仲間を増やし
健康で元気な町をみんなで創ろう



参加者募集
健康増進係（チアフルつき 56-0300
内線 710）にて随時受付中。



緑のふるさと協力隊 No.2

井上 龍太郎

こんにちは、築上町に来てから早くも1か月以上の月日が過ぎました。その期間に様々な体験をしました。例えば、小原や船迫、湊の神幸祭に参加して神輿を担ぎました。また、芳賀さんのひとくわ農場で平飼養鶏の手伝いをしながら有機農法とは何かを教わりました。他には、極楽寺の谷で初めて田植えの体験をしました。また、町外で野菜の苗を育てている人と知り合う事ができました。

この期間の活動の中で1番印象に残っている事は湊の神幸祭です。初めて見て、実際に多勢の人達と一緒に綱で引つ張り、後ろから押す人たちが舵取りをする山車です。山車は重量がかなりあるので数十人で力を合わせないとびくともしません。本体の背後に「絆の結晶 湊神幸祭」と書かれています。動かし人々が一丸になって力を合わせる事で地域の人の絆を深めていると思えました。地域住民の絆によるチームワークを体験できました。また、山車を押している時は、物凄く疲労がたまり休憩毎にフラフラしていましたが、夜になって終わってみると達成感があり、時間が立つのが早かったです。それだけ充実していた証拠だと思います。

どの活動にしても未知の体験であり新鮮で、あつという間に時間が過ぎました。今後の活動が楽しみです。また、これからどんどん暑くなるという話をよく聞くので、東京都心とどちらがきついか分かる日が近そうです。蛇足ではありますが、初めて、梅雨や熱帯夜を体験したときは1・2週間不眠症になりました。